

Bassi Logic™

Heat Treated Rotary Nickel Titanium Files

グライドパス：
25/01,30/01,35/01,40/01,25/01AL,30/01AL,15/03,15/05
シェイピング：
25/03,30/03,35/03,40/03,25/05,30/05,35/05,40/05
長さ：
21 mm & 25 mm
歯科診療用にも使用します。

成分

作業刃はニッケルチタン合金製です。

用途

歯内療法での穿通、拡大形成に用います。

注意

使用前に滅菌処置を行ってください。ニッケルが含まれています。ニッケルアレルギーの方には使用出来ません。

事前注意事項

- 初めて使用する前に使用説明書を参照し、抜去歯牙、プラスチックブロック等で練習を行ってください。
- 使用環境：エンド用ハンドピース(1:1, 4:1, 8:1, 16:1)でトルクコントロールのついたものを使用すること。使用スピードとトルクはメーカー推奨値です。
- 特殊な金属熱処理を施したファイルです。プレカーブが付けられるため ストレートアクセスを確保しなくても大形成が可能です。
- インスルメントを根管から取り出すごとにブレードについた切削牙粉をガーゼで除去してください。洗浄はその都度行ってください。
- ファイルを根尖方向に強く押し込まないようにし、緩やかなベッキングモーションで根尖方向にファイルを進めます。
- ファイルは使用する前に必ず滅菌処置をしてください。
- 使用済みのファイルは、医療用具廃棄専用ボックスに入れて廃棄してください。

Bassi Logic™ Clinical IFU

使用方法

- 手用10号のKファイルで穿通して、作業長を測定します。
- 次に根管の解剖学的形態により使用するファイルを選択します。通常25/01グライドパスから使用します。全てのグライドパスは緩やかに、ゆっくりとベッキングモーションで実際の作業長までファイルを進めます。もし、選択したグライドパスが根尖孔まで届かない場合、手用ファイルと15/05パシロジックを併用し形成します。15/05ファイルを使う際は、根尖方向に挿入し、根管側面にブラッシングモーションで引き上げます。根尖方向に力を加えて穿通を試みないでください。
- パシロジックで根管長測定をする場合、25/01AL, 30/01ALをご使用ください。
- 最後に使用したグライドパスと同じサイズのシェイピングファイルを使います。例えば25/01のグライドパスを使用した場合は25/05のシェイピングファイルを、グライドパス30/01を使用した場合はシェイピングファイル30/05を使います。もし根尖孔を大きめに形成したい場合には、シェイピングファイル30/05、35/05、40/05を使用することも出来ます。
- 根管拡大形成が完了したら、根管内の洗浄を確実にを行います。

参考情報

- 太い根管の場合、必要に応じて、大きいサイズのグライドパス(30/01、35/01、40/01)をベッキングモーションで根尖孔まで穿通します。
- 厚みのある根管壁に対しシェイピングファイルをブラッシングモーションで根管、または根管口を大きめのテーパーに形成することも出来ます。
- 根管のサイズが小さい場合には、05シェイピングファイルの代わりに03シェイピングファイルを使うことも出来ます。

01 テーパー			
サイズ	推奨トルク (Ncm)	回転数 (rpm)	
25/01	1	350	
30/01	1	350	
35/01	1	350	
40/01	1	350	
30/01AL	1	350	
25/01AL	1	350	

03 テーパー			
サイズ	推奨トルク (Ncm)	回転数 (rpm)	
15/03	2	350~600	
25/03	2	350~950	
30/03	2	350~950	
35/03	2	350~950	
40/03	2	350~950	

05 テーパー			
サイズ	推奨トルク (Ncm)	回転数 (rpm)	
15/05	2	600~950	
25/05	2	600~950	
30/05	2	600~950	
35/05	2	600~950	
40/05	2	600~950	

* All torque (Ncm) and RPM indications are suggested use.

